

若手会員の会 活動報告

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

(若手会員の会からののお知らせはホームページにも掲載しています)

第41回若手会員の会 運営委員会報告

若手会員の会運営委員会委員長 山本元道 (広島大学)

Minutes of the 41th Meeting of the WELNET Steering Committee

日 時：平成21年9月10日(木) 12:00～13:00

場 所：徳島大学工学部機会棟ゼミ室

出席者：委員長，副委員長ほか運営委員，計19名

去る9月10日(木)，平成21年度秋季全国大会の開催にあわせて，若手会員の会運営委員会を開催しました。参加委員の自己紹介の後，本年度上半期の会計，活動状況，今後の活動計画などに関して，審議・報告がなされました。以下に，主な内容をお知らせします。

1. 平成21年度上半期活動報告および審議事項(委員長：山本)

1.1 第40回運営委員会報告(出席者13名)

日時・場所：2009年4月23日(木)，於 アルカディア市ヶ谷

1.2 春季全国大会イブニングフォーラム報告

日時・場所：2009年4月23日(木)，於 アルカディア市ヶ谷

内容：「製造現場における溶接技術の各種事例」と題して3件の講演

「造船現場での溶接技術の現状」

(株)アイ・エイチ・アイ・マリンユニテッド 興倉隆人氏

「大径管シーム多層溶接のラボシミュレーションに関する取り組み」

住友金属工業(株)総合技術研究所 松延慎吾氏

「建築鉄骨用ボックス柱における各種溶接施工法」

JFEエンジニアリング(株) 尾座本大輔氏

報告：上記3件の内容で，企業若手技術者にご講演いただいた。参加者約40名と大盛況であった。公演後の質疑応答やその後の懇親会での和やかかつ活発な交流が印象的であった。

1.3 AWFシンポジウム報告(委員長：山本)

日時・場所：2009年7月13日(月)，於 シンガポール
内容：寺崎先生，川上先生，山本の3名が研究発表を行った。その他，中国から2件，フィリピンから2件の発表がなされた。

報告：今後も若手の会の国際活動として，当該AWFシンポジウムおよび日韓若手シンポジウムを継続し，さらに発展させていく予定である。

2. 新運営委員の紹介と承認(委員長：山本)

下記2名の新運営委員の紹介がなされ，承認された。今後も積極的に運営委員や若手の会の各種行事への参加者の勧誘をお願いしたい。

・門 格史：広島県総合技術研究所西部工業技術センター

・藤井 啓道：東北大学大学院工学研究科

3. 平成21年度上期財務報告(会計担当：寺崎先生)

上記行事に関する支出および収入に関して報告がなされた。

4. 編集関連報告(編集担当：田代先生)

若手に関するこれまでの記事掲載状況が報告なされ，今後の掲載予定・執筆分担について決定した。

5. 国際交流活動について(佐藤先生，委員長：山本)

5.1 2009年度 第5回日韓若手シンポジウムについて

日時・場所：2009年11月26日(木)～27日(金)，於 韓国濟州島

内容：日本から若手5名を派遣予定(韓国からも5件の発表予定)。

5.2 2010年度 第6回日韓若手シンポジウムについて

日時・場所：2009年4月20日(火)～22日(木)，於 東京・ビックサイト

内容：AWFシンポジウムおよびイブニングフォーラム

との併催を予定。日韓それぞれ5件の研究発表(合計10件)を予定。

6. 若手の会基礎セミナーについて(委員長:山本)

日時・場所:2009年10月28日(水)~29日(木),
於 名古屋工業研究所・三菱重工業大
江工場(予定) → その後,日程変更:
12月9日(水)~10日(木)
内容:東海支部溶接講習会への講師派遣.1講演90分
程度 x 5名程度.

7. 研究会・見学会について(委員長:山本)

日時・場所:2009年10月6日(火)~7日(水),於
新日鐵エンジニアリング(株)技術研究
所(千葉県富津市)
内容:若手の会3件,新日鐵エンジニアリング3件(合
計6件)の研究発表,および工場見学.
報告:企業主体の研究会・見学会は初めての試みであ
るが,賛助員企業への細かいサポート,若手研
究者・技術者の幅広い交流,大学研究者の情報
収集など,本活動による様々な面での新しいメ
リットを検討する.他企業からの提案・推薦を
広く受け付けている.

8. 次期若手の会運営委員会の体制について(委員長:
山本)

現在の若手の会の活動内容に即して,行事ごとの担当

幹事制とする案が提案された(国際活動,ポスターセッ
ション,イブニングフォーラム,研究会・見学会,地方
支部活動など).次期委員長等(未定)と検討し,次回
運営委員会までに最終案を提案する.

9. 今後の活動予定

9.1 イブニングフォーラム「若手の研究ポスターセッ
ションと交流会」(副委員長:川人先生,開催場所:
松原氏)

日時・場所:2009年9月10日(木)18:00~,徳
島大学

9.2 研究会・見学会(委員長:山本)

日時・場所:2009年10月28・29日,新日鐵エンジ
ニアリング

9.3 第5会日韓若手シンポジウム(佐藤先生)

日時・場所:2009年11月26・27日,新日鐵エンジ
ニアリング韓国濟州島

9.4 第6回日韓若手シンポジウム・AWFシンポジウム・
イブニングフォーラム(佐藤先生)

日時・場所:2010年4月20~22日,東京ビックサ
イト

以上,基本的な活動事項は決定していますが,特に若
手会員の皆様,地方支部の皆様,賛助員企業の皆様から
のご要望・ご意見,研究会等の開催希望などをお待ちし
ています.今後も,若手会員の会に,幅広いご協力・ご
支援を賜りますようお願い申し上げます.

読者の **Goiken-bako** (御意見箱) 受付中! 皆様の御意見をお聞かせください.

「自由編集ページ」として若手会員の会から毎号メッセージをお送りさせていただいております.さらに内容の充実
を図るために読者の皆様の御意見・御感想をお聞かせください.若手会員だけでなく幅広く御意見をいただければ幸
いです.皆様からの御意見は「若手会員の会 運営委員会」で参考にさせていただきます.下記の項目について御回答
の上,郵送,FAXまたは電子メールでお送りください.お送りいただいた方の中から抽選で毎号1名様に特製テレ
ホンカードを差し上げます.

◆送付先: 溶接学会 若手会員の会「Goiken-bako」係
〒101 東京都千代田区神田佐久間町1-11
FAX:03-3253-3059

E-mail:t-welnet@ijk.com
(Subjectに"Goiken-bako"と御記入ください)

-----「Goiken-bako」記入項目-----

(1) 氏名,フリガナ,年齢,溶接学会入会年,所属,住所(テレホンカード送付先)

(2) 何月号についてお答えいただけますか.()

(3-1) 今月の「自由編集ページ」について次の中からお答えください.

()

(3-2) 今月の「自由編集ページ」についての御意見・御感想.

(4-1) 今月の溶接学会誌の全ての記事の中で,興味のある記事(ページ番号でお答えください).

(4-2) 今月の溶接学会誌についての御意見・御感想.

(5) 今後「自由編集ページ」や溶接学会誌で取り上げて欲しい記事.

(6) その他,若手会員の会,溶接学会の各種活動についての御意見・御感想.

<http://wwwsoc.nii.ac.jp/jws/welnet/>

WELNET 自由編集ページ

<mailto:t-welnet@ijk.com>